



Your dreams. Woven together.

2021年6月期 決算説明資料

2021年8月13日

(証券コード:7747 東証一部、名証一部)



目次

1. 2021年6月期 連結決算の概要

2. 2022年6月期(通期) 連結業績見通し



2021年6月期 決算のポイント-1

売上高は61,507百万円 <前年同期比 +8.8%>

～新型コロナウイルスの影響残るも、メディカル事業の海外市場を中心に増収～

■ メディカル事業 ～新型コロナウイルスの影響は残るものの、需要回復傾向に伴い増収～

● コロナ影響により、2020年4月以降の症例数は、通常時と比べて減少

● PTCAガイドワイヤーは、前期対比にて数量増加

国内

● 非循環器分野は、末梢血管系領域及び脳血管系領域にて増加

● 医療償還価格(2019年10月・2020年4月)の改定(△285百万円)

● コロナ影響により、特に欧州地域やアジア地域の症例数が前期対比において減少

海外

● PTCAガイドワイヤーや貫通カテーテルは、中国市場や米国市場などで販促活動強化などにより増加

● 非循環器分野は、脳血管系領域において、米国・中国・欧州中近東市場で増加

● 為替動向の影響(△486百万円)

■ デバイス事業 ～新型コロナウイルスの影響により医療部材取引が減少～

◆ 医療部材は、米国向け腹部血管系カテーテル部材及び循環器系検査用カテーテル部材が減少

◆ 産業部材は、国内市場の建築関連・家電関連・自動車関連や、海外市場のレジャー関係取引などが増加



2021年6月期 決算のポイント-2

継続的な先行投資に伴う 研究開発費用などの販管費が増加したものの営業利益は微増益

- **売上総利益は41,468百万円 <前年同期比 +9.0% >**
 - 売上高の増加及び売上総利益率の上昇により増加
- **営業利益は12,795百万円 <前年同期比 +2.8% >**
 - 研究開発費(7,524百万円)の増加(前年同期比+945百万円、売上高比率12.2%)
 - 直接販売化に伴う営業費用の増加
 - ITシステム関連費用(不正アクセスに伴う障害対応費用、ITシステム費用)の増加
 - M&A対応費用の発生
- **経常利益は13,196百万円 <前年同期比 +7.2% >**
 - 為替差益の増加(前年同期比+535百万円)
- **親会社株主に帰属する当期純利益は9,984百万円 <前年同期比 +8.8% >**
 - 補助金収入(前年同期比959百万円)の減少

為替(単位:円)	US\$	EURO	中国元	BAHT
2021年6月期 累計	106.58	127.06	16.12	3.45
2020年6月期 累計	108.19	119.62	15.38	3.49



決算ハイライト

	2020年6月期 実績		2021年6月期 実績						
	金額 (百万円)	構成比 (%)	期初計画 2020/8/14	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比		期初計画比	
						増減額 (百万円)	増減率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	56,546	100.0	60,542	61,507	100.0	+4,961	+8.8	+965	+1.6
売上総利益	38,038	67.3	40,670	41,468	67.4	+3,429	+9.0	+797	+2.0
営業利益	12,445	22.0	12,619	12,795	20.8	+349	+2.8	+175	+1.4
経常利益	12,310	21.8	12,496	13,196	21.5	+885	+7.2	+700	+5.6
親会社株主に帰属する 当期純利益	9,178	16.2	9,193	9,984	16.2	+805	+8.8	+791	+8.6
EPS	35.25円	-	35.28円	38.25円	-	+3.00円	+8.5	+2.97円	+8.4



セグメント別売上高

	2020年6月期 実績		2021年6月期 実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	47,855	84.6	53,068	86.3	+5,213	+10.9
デバイス事業	8,690	15.4	8,438	13.7	△252	△2.9
合計	56,546	100.0	61,507	100.0	+4,961	+8.8

(参考)

医療機器分野	51,931	91.8	56,725	92.2	+4,793	+9.2
産業機器分野	4,614	8.2	4,782	7.8	+167	+3.6



セグメント別営業利益

	2020年6月期 実績		2021年6月期 実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	12,608	79.4	13,700	80.4	+1,091	+8.7
デバイス事業	3,278	20.6	3,349	19.6	+71	+2.2
計	15,886	100.0	17,049	100.0	+1,163	+7.3
消去・全社	△3,441	—	△4,254	—	△813	△23.6
合計	12,445	—	12,795	—	+349	+2.8

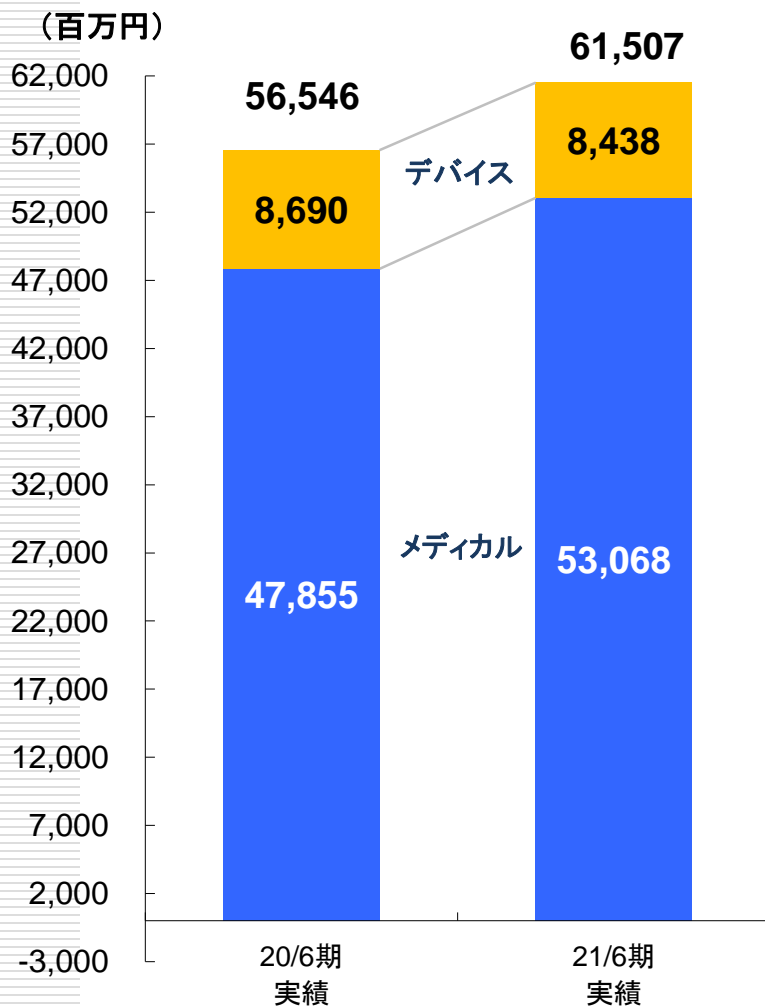
(参考)

デバイス事業 セグメント間売上高	4,449	—	5,665	—	+1,215	+27.3
---------------------	-------	---	-------	---	--------	-------

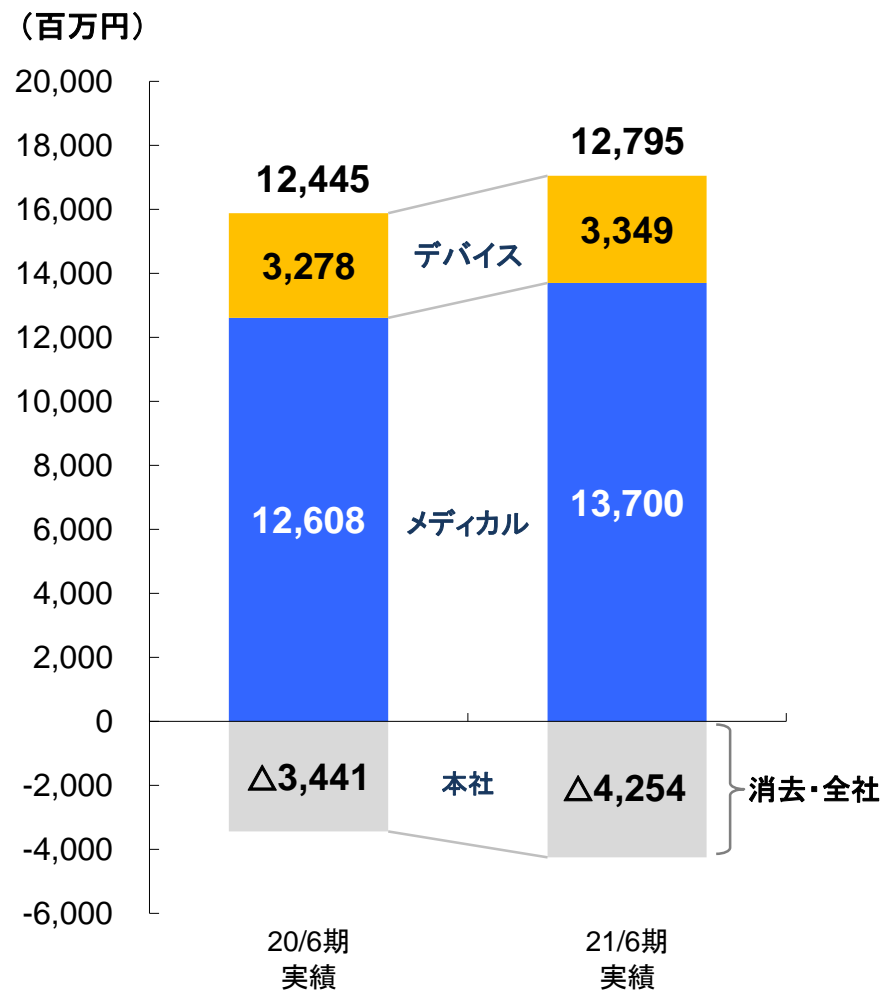


セグメント別の収益状況

【売上高】

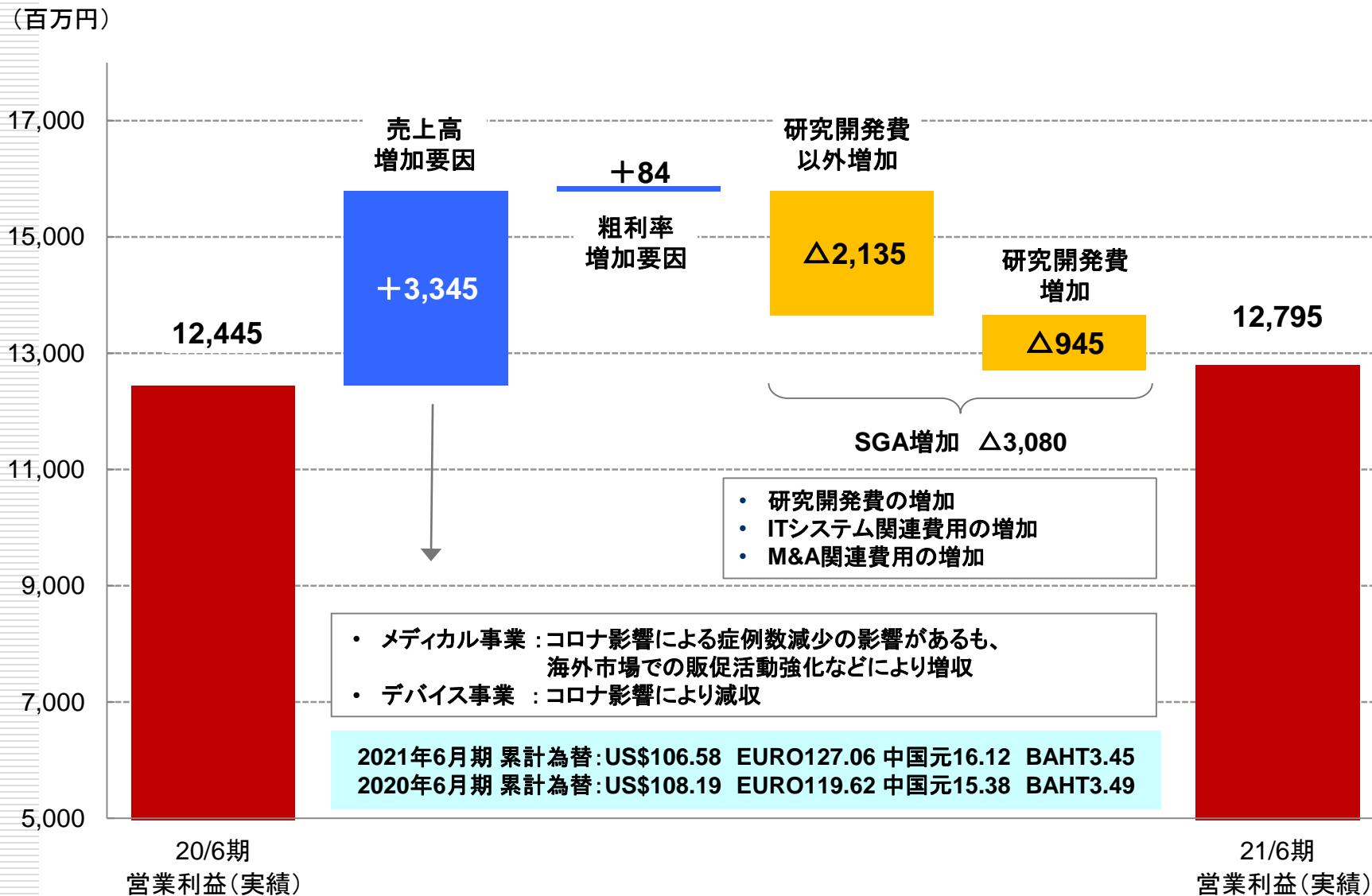


【営業利益】



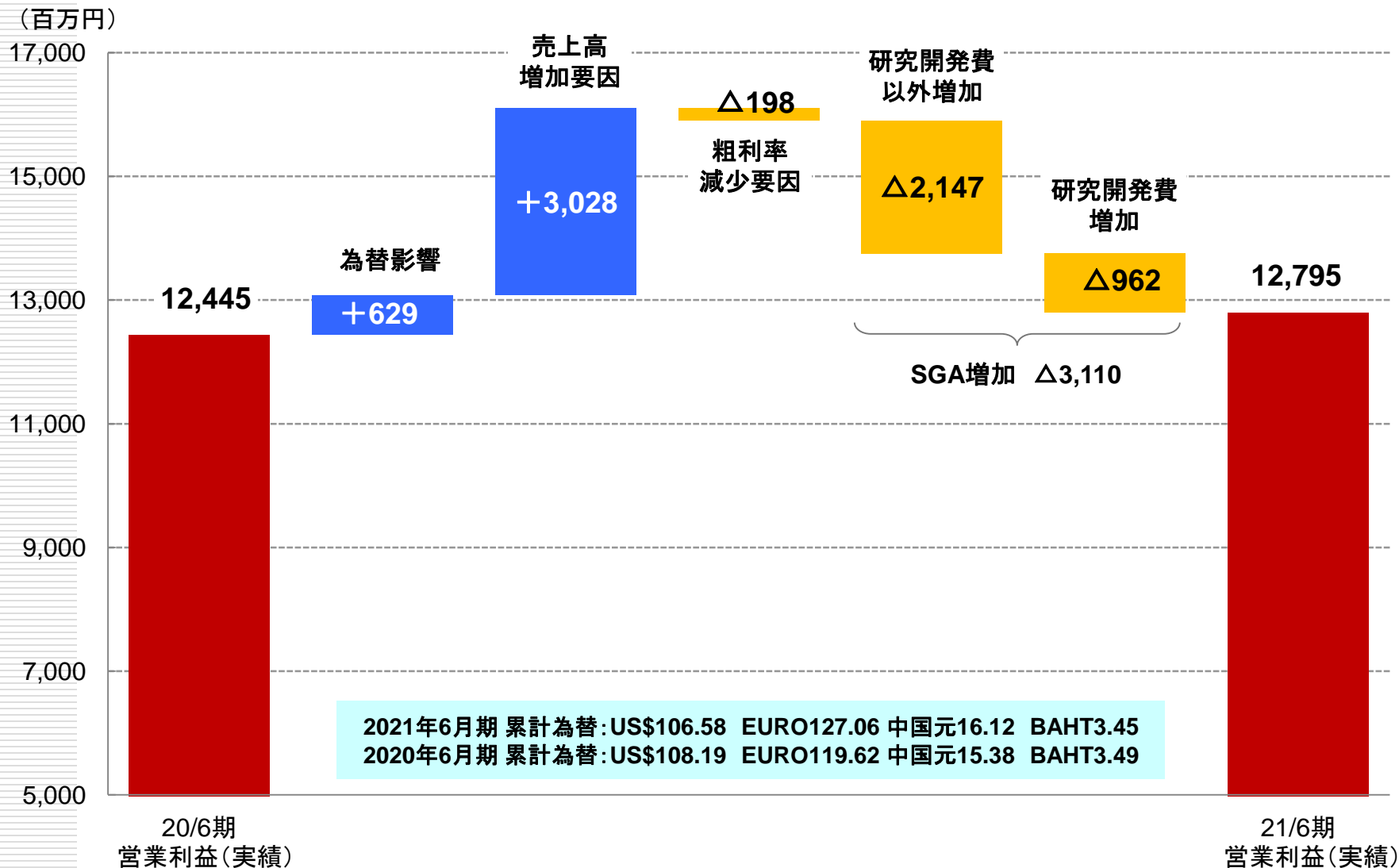


営業利益増減要因分析-1(為替の影響を含む)



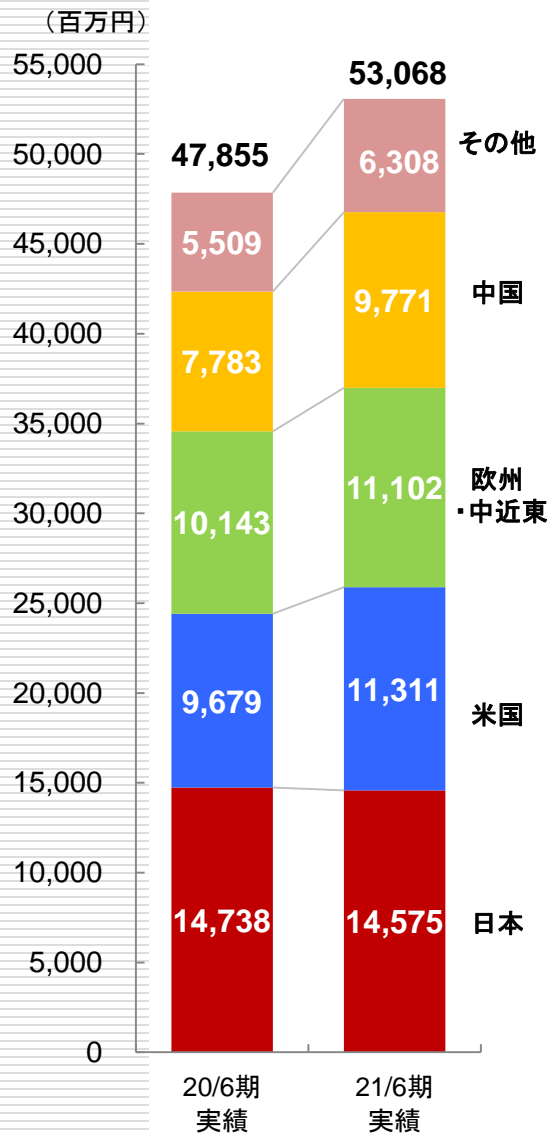


営業利益増減要因分析-2(為替の影響を除く)





メディカル事業の状況(地域別-1)



【売上高(前年同期比)】

- **日本**：新型コロナウイルスによる影響が続き医療償還価格下落の影響(△285百万円)があるも数量増加
 - PTCAガイドワイヤー：数量増加するも、医療償還価格の影響により微減
 - 非循環器分野：末梢血管系及び脳血管系の製品が好調
- **海外**：新型コロナウイルス影響による症例数減少の影響があるも販促活動強化や直接販売の推進により増加
 - 米国・・・PTCAガイドワイヤー：コロナ影響あるも、直接販売化推進に伴い数量増加
非循環器分野：脳血管系の製品を下半期より直接販売化し増加
OEM：ホストン・サイエンティフィック社(米国)向けFFR部材の供給増加
 - 欧州・中近東・・・東欧ロシア・中近東が減少するも、西欧は増加する
西欧：フランスやドイツの直接販売化推進に伴う増加など
中近東：コロナ影響など
東欧ロシア：来期への月ズレなど
 - 中国・・・PTCAガイドワイヤー・貫通カテーテル：販促活動強化により大幅増加
非循環器分野：脳血管系の製品が好調
 - その他・・・PTCAガイドワイヤー・貫通カテーテル：
コロナ影響あるも、韓国の直接販売化などに伴い増加

【営業利益】 研究開発費等が増加するも、売上高増加に伴い増益



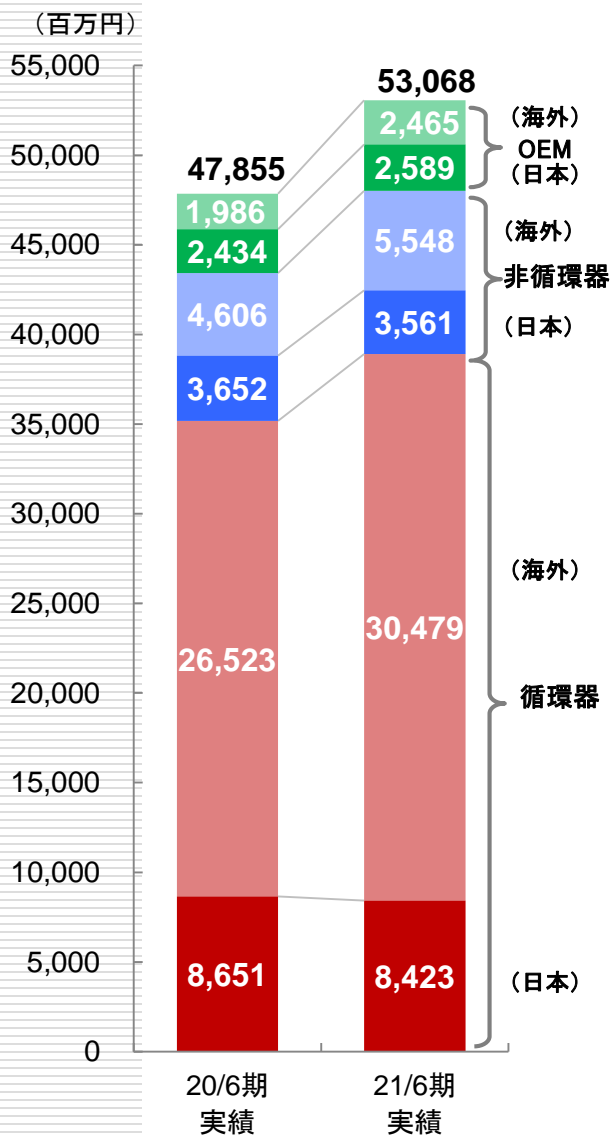
メディカル事業の状況(地域別-2)

(単位:百万円)

		2020年6月期 実績	2021年6月期 実績	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート(円)	ドル	108.19	106.58	△1.61	△1.5
	ユーロ	119.62	127.06	+7.44	+6.2
	中国元	15.38	16.12	+0.74	+4.8
売上高合計		47,855	53,068	+5,213	+10.9
日本		14,738	14,575	△163	△1.1
海外		33,116	38,493	+5,377	+16.2
米国		9,679	11,311	+1,631	+16.9
欧州・中近東		10,143	11,102	+958	+9.5
中国		7,783	9,771	+1,987	+25.5
その他		5,509	6,308	+799	+14.5
営業利益		12,608	13,700	+1,091	+8.7



メディカル事業の状況(患部領域別-1)



【売上高(前年同期比)】

循環器

- 日本…新型コロナウイルス影響が続き、医療償還価格下落の影響があるも数量増加
- 海外…新型コロナウイルス影響による症例数減少の影響があるも販促活動強化や直接販売の推進により増加
 - PTCAガイドワイヤー: コロナ影響あるも、中国市場・米国市場を中心に増加
 - 米国市場: コロナ影響あるも、直接販売化推進により数量増加
 - 中国市場: 販促活動強化により大幅増加
 - 欧州・中近東市場: 東欧ロシア・中近東が減少するも、西欧は増加
西欧: フランスやドイツの直接販売化推進に伴う増加など
中近東: コロナ影響など
東欧ロシア: 来期への月ズレなど
 - その他: 韓国の直接販売化などに伴い増加
 - 貫通カテーテル: 米国市場・中国市場を中心に増加

非循環器

- 日本…末梢血管系及び脳血管系の製品が好調
- 海外…脳血管系: 米国にて下半期より直接販売化し増加、中国が好調

OEM

- 日本…末梢血管用ワイヤーなどの取引の増加
- 海外…ホストン・サイエンティフィック社(米国)向けFFR部材の供給増加



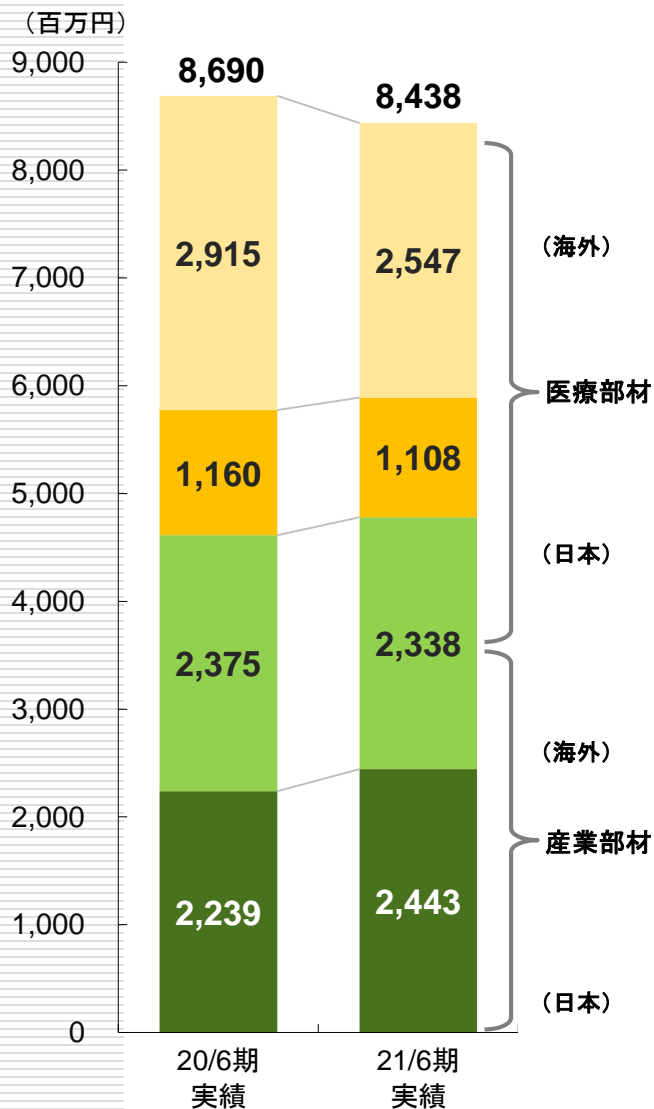
メディカル事業の状況(患部領域別-2)

(単位:百万円)

		2020年6月期	2021年6月期	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート(円)	ドル	108.19	106.58	△1.61	△1.5
	ユーロ	119.62	127.06	+7.44	+6.2
	中国元	15.38	16.12	+0.74	+4.8
売上高合計		47,855	53,068	+5,213	+10.9
	日本	14,738	14,575	△163	△1.1
	海外	33,116	38,493	+5,377	+16.2
循環器		35,175	38,903	+3,728	+10.6
	日本	8,651	8,423	△227	△2.6
	海外	26,523	30,479	+3,955	+14.9
非循環器		8,259	9,109	+850	+10.3
	日本	3,652	3,561	△91	△2.5
	海外	4,606	5,548	+942	+20.5
OEM		4,420	5,055	+634	+14.4
	日本	2,434	2,589	+155	+6.4
	海外	1,986	2,465	+478	+24.1



デバイス事業の状況-1



【売上高（前年同期比）】

産業部材が増加したものの、
医療部材が新型コロナウイルスの影響により低調

医療部材

- 日本: 内視鏡用部材などの減少
- 海外: 米国向け腹部血管系カテーテル部材及び循環器系検査用カテーテル部材の取引が減少

産業部材

- 日本: OA機器関連の取引減少も、建築関係、自動車関係、家電関連の取引増加により増収
- 海外: レジヤード関連の取引増加も、OA機器関連、自動車関連の取引が減少し減収

【営業利益】

外部売上高が減少するも、セグメント間取引の増加により増益



デバイス事業の状況-2

(単位:百万円)

		2020年6月期 実績	2021年6月期 実績	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート (円)	ドル	108.19	106.58	△1.61	△1.5
売上高合計		8,690	8,438	△252	△2.9
	日本	3,399	3,552	+152	+4.5
	海外	5,290	4,886	△404	△7.6
医療部材		4,075	3,656	△419	△10.3
	日本	1,160	1,108	△51	△4.5
	海外	2,915	2,547	△367	△12.6
産業部材		4,614	4,782	+167	+3.6
	日本	2,239	2,443	+203	+9.1
	海外	2,375	2,338	△36	△1.5
営業利益		3,278	3,349	+71	+2.2
(ご参考) セグメント間売上高		4,449	5,665	+1,215	+27.3



損益の状況

	2020年6月期実績		2021年6月期実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
売上高	56,546	100.0	61,507	100.0	+4,961	・中国市場や米国市場での販促強化等により増収
売上原価	18,507	32.7	20,039	32.6	+1,531	
売上総利益	38,038	67.3	41,468	67.4	+3,429	・売上高の増加を受け増加
販管費	25,592	45.3	28,673	46.6	+3,080	・研究開発費及び人件費などの増加
営業利益	12,445	22.0	12,795	20.8	+349	
営業外収益	141	0.3	666	1.1	+524	・為替差益の増加
営業外費用	277	0.5	265	0.4	△11	
経常利益	12,310	21.8	13,196	21.5	+885	
特別利益	959	1.7	114	0.2	△845	・補助金収入の減少
特別損失	612	1.1	177	0.3	△434	・営業補償金の減少
親会社株主に帰属する 当期純利益	9,178	16.2	9,984	16.2	+805	
当期包括利益	9,251	16.4	10,753	17.5	+1,501	・その他有価証券評価差額金 +375 ・為替換算調整勘定 +129

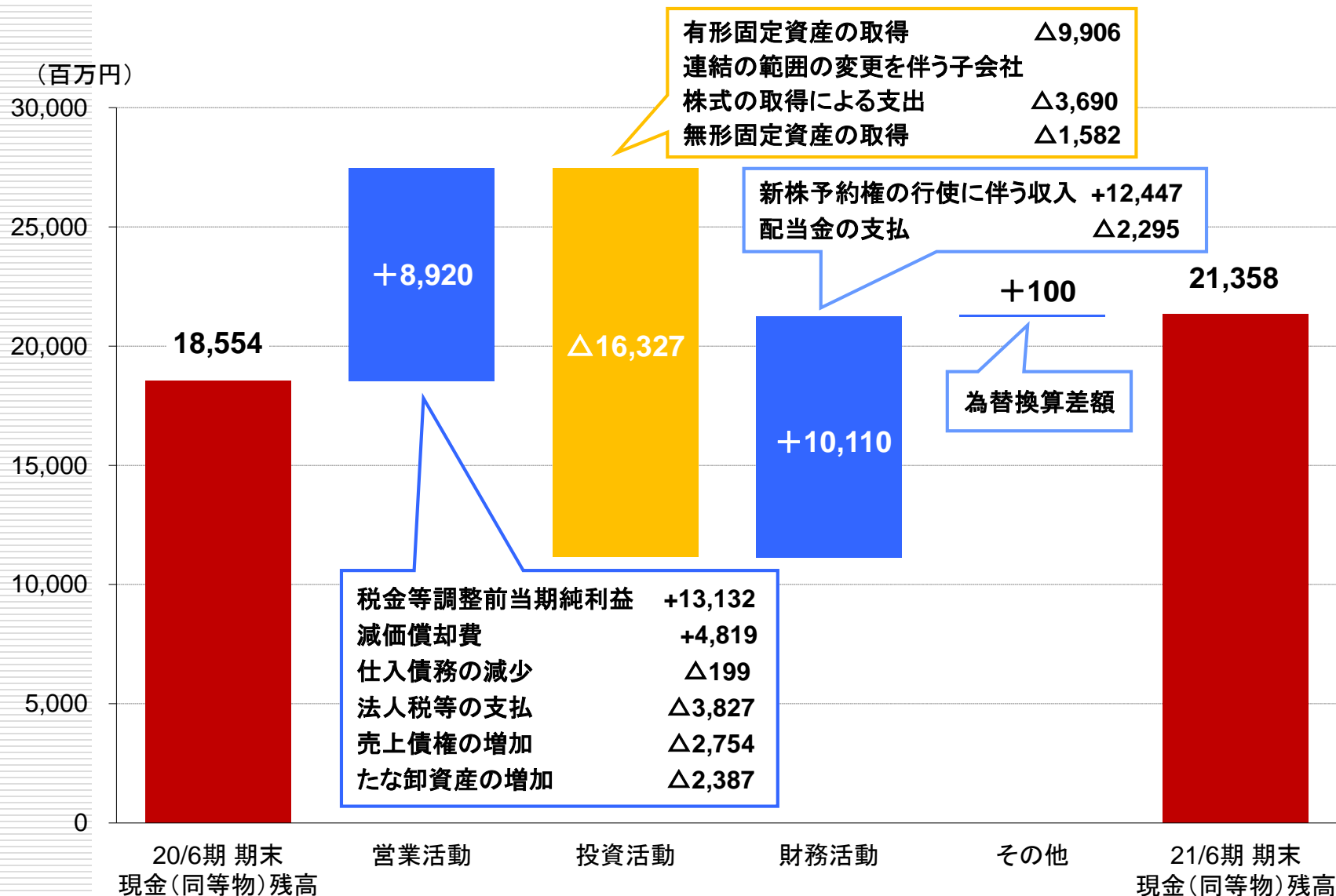


ご参考：財務の状況

		2020年6月期実績		2021年6月期実績				
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因	
資産	流動資産	47,793	51.0	61,132	53.0	+13,339	売上債権 現金及び預金	+2,957 +2,804
	固定資産	45,935	49.0	54,294	47.0	+8,358	有形固定資産 投資その他の資産 無形固定資産	+5,404 +1,955 +998
資産合計		93,729	100.0	115,427	100.0	+21,697		
負債	流動負債	12,786	13.6	14,672	12.7	+1,886	短期借入金 賞与引当金 未払法人税等	+1,605 +662 △232
	固定負債	8,968	9.6	7,816	6.8	△1,151	長期借入金	△1,474
負債合計		21,754	23.2	22,488	19.5	+734		
純資産合計		71,975	76.8	92,938	80.5	+20,963	資本金及び資本剰余金 利益剰余金	+12,465 +7,688
負債・純資産合計		93,729	100.0	115,427	100.0	+21,697		



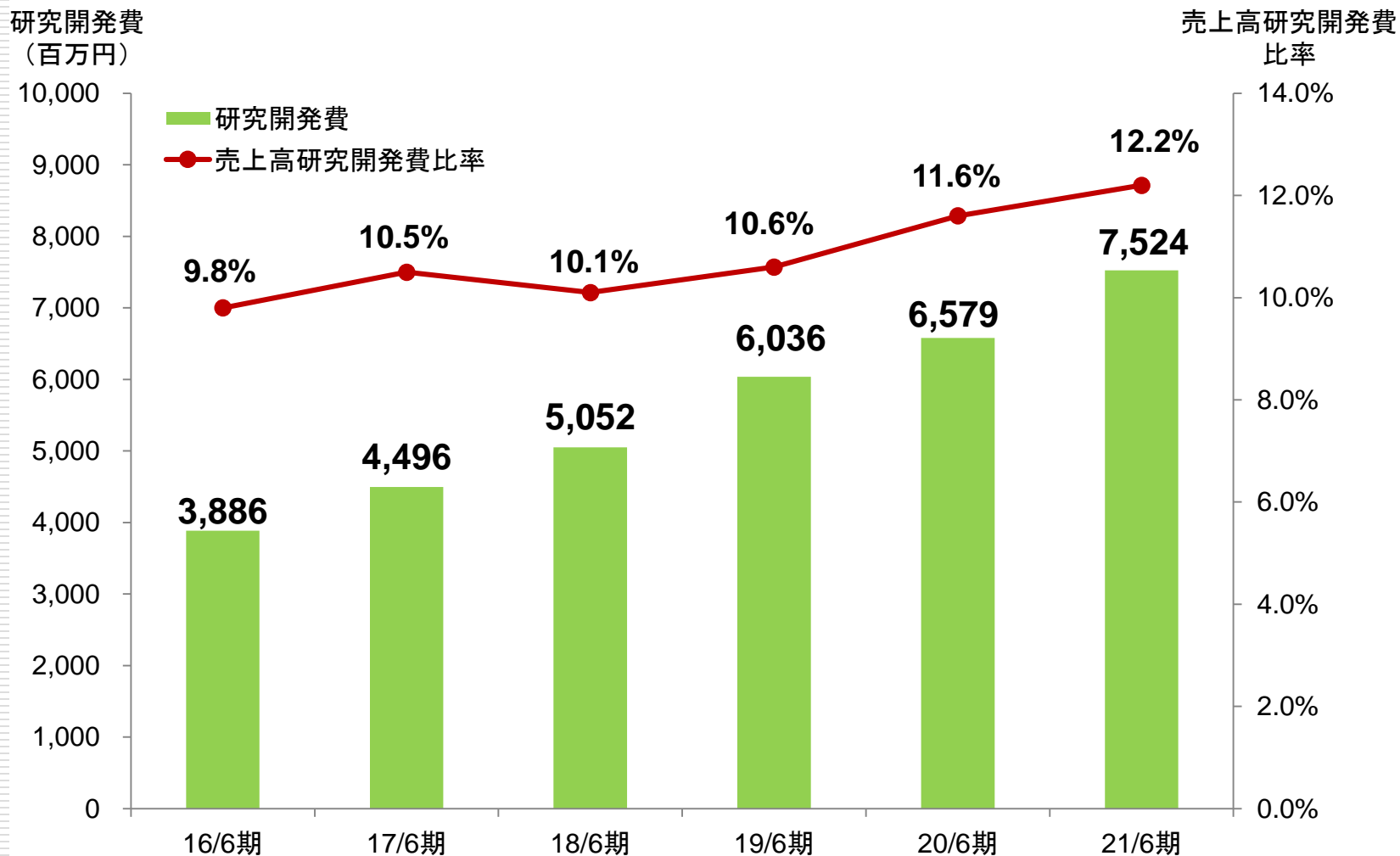
ご参考：キャッシュ・フローの状況





研究開発費の推移

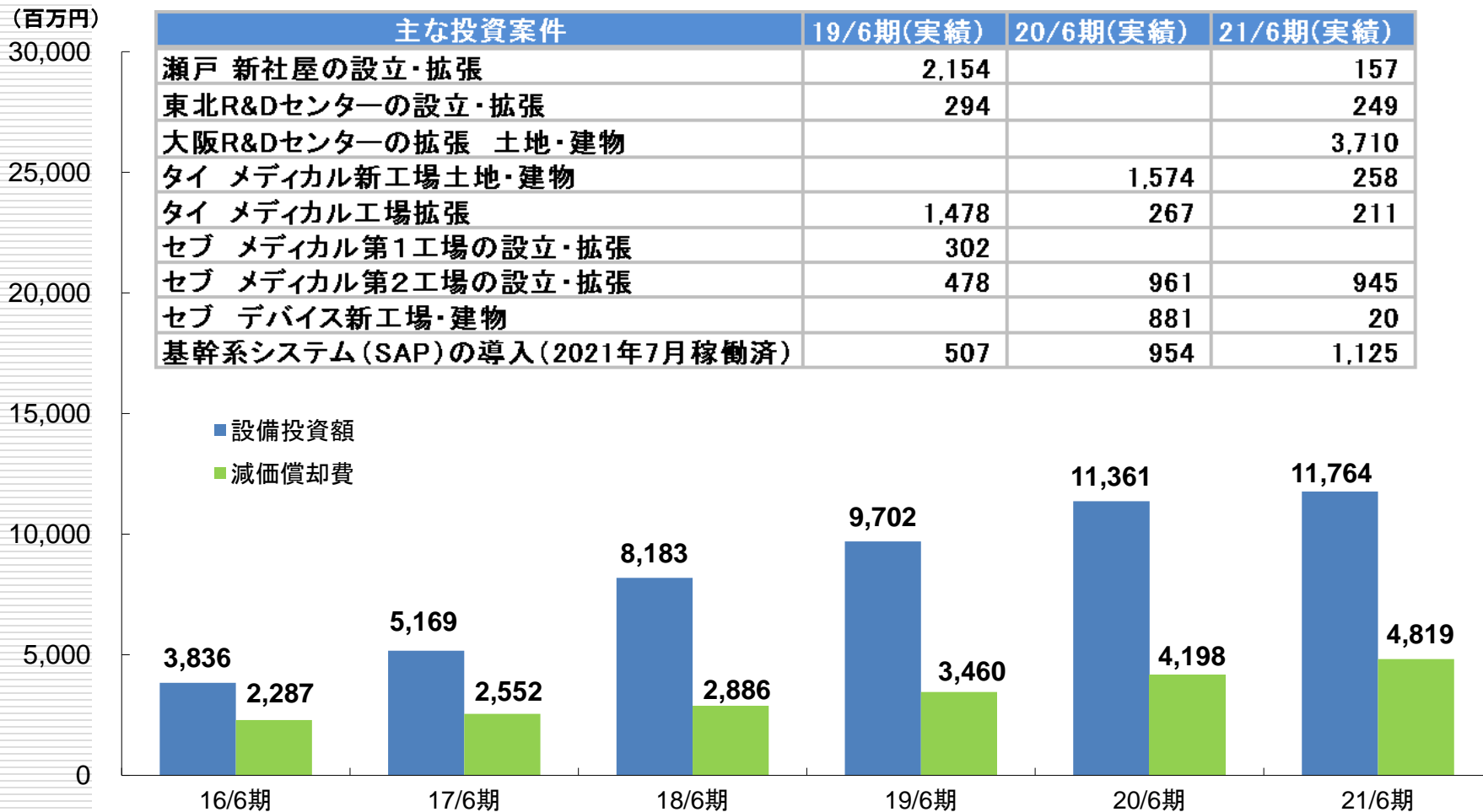
新規案件対応のための開発費用の増加





設備投資の実績

基盤技術研究の拡充を目的とした開発拠点の増設や将来の増産に向けた海外工場拠点を拡充





目次

1. 2021年6月期 連結決算の概要

2. 2022年6月期(通期) 連結業績見通し



2022年6月期決算の見通し

メディカル事業の海外売上高を中心に、大幅増収
持続的成長の後押しのためのSGAが増加するも営業利益の増加を見込む

■ メディカルが全地域において増加し、売上高は75,296百万円(前年同期比+22.4%)を見込む

増収
要因

- 新型コロナウイルスは一部地域を除き、回復する見通しを前提としている
- 循環器分野:PTCAガイドワイヤー及び貫通カテーテルについて、
症例数の戻りに加え、販促強化や直接販売化等により、市場シェア拡大し売上増加
- 非循環器分野:末梢血管系製品について、米国・欧州を中心に新製品投入等による強化につき売上増加
脳血管系製品について、全地域において市場シェア拡大を見込む
- M&Aに伴う売上高の増加 +3,169百万円

減収
要因

- 医療償還価格の影響(△242百万円)を見込む

■ 営業関係費用・のれん償却額発生などに伴いSGAが増加するも、売上高増加に伴い営業利益は増益

- 売上総利益率は、固定費(減価償却費)の増加などに伴い低下
- 営業利益は14,510百万円(同+13.4%)
 - ・ 研究開発費用の増加(8,904百万円、売上高比率 11.8%)
 - ・ 欧州・中国などを中心とした海外営業強化に伴う費用増加
 - ・ のれん償却額の増加(+1,469百万円)
- 経常利益は14,458百万円(同+9.6%)
- 親会社株主に帰属する当期純利益は10,498百万円(同+5.1%)

為替の前提	(単位:円)			
2022年6月期	US \$	108.00	EURO	130.00
(計画)	中国元	16.50	BAHT	3.50
2021年6月期	US \$	106.58	EURO	127.06
	中国元	16.12	BAHT	3.45

為替変動による営業利益の影響・概算(主な通貨)

- US \$ (+1円の影響) : 約 170百万円 増加
- EURO (+1円の影響) : 約 86百万円 増加
- 中国元 (+1円の影響) : 約 660百万円 増加
- BAHT(+0.1円の影響) : 約 223百万円 減少



2022年6月期業績見通し

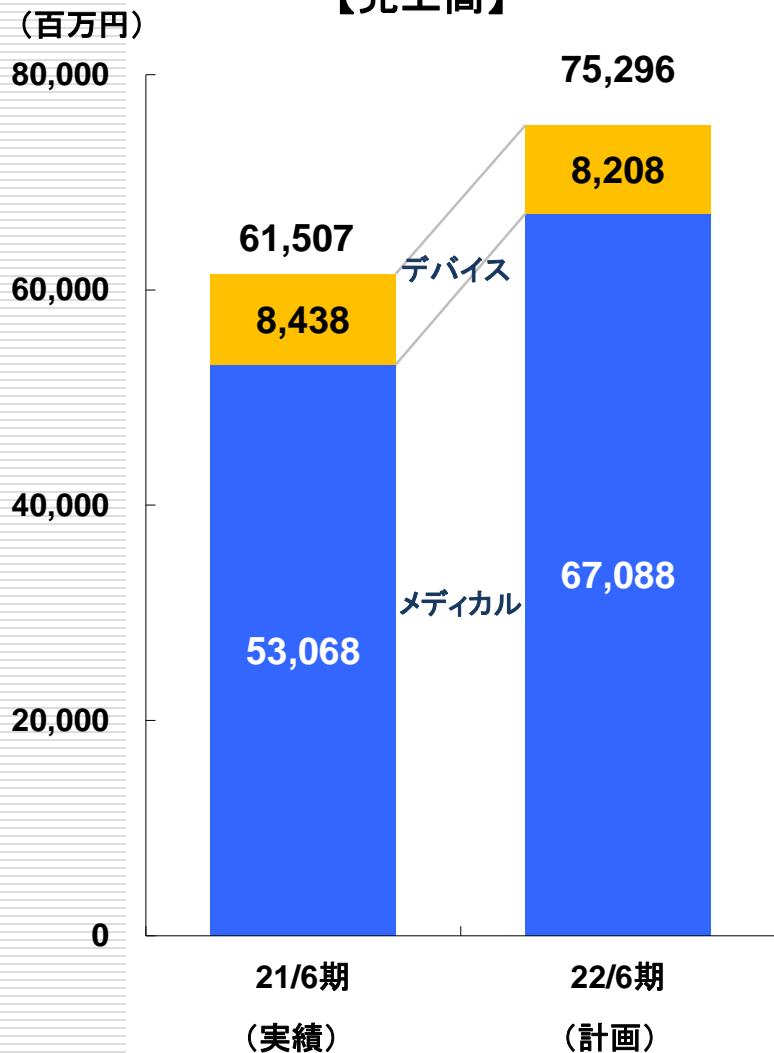
	2021年6月期(実績)		2022年6月期(計画)			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比	
					増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	61,507	100.0	75,296	100.0	+13,789	+22.4
売上総利益	41,468	67.4	49,986	66.4	+8,517	+20.5
のれん償却前 営業利益	12,944	21.0	16,128	21.4	+3,184	+24.6
営業利益	12,795	20.8	14,510	19.3	+1,715	+13.4
経常利益	13,196	21.5	14,458	19.2	+1,262	+9.6
親会社株主に帰属する 当期純利益	9,984	16.2	10,498	13.9	+513	+5.1
EPS *	38.25円	-	38.65円	-	+0.40円	+1.0

* : 2022年6月期のEPSにつきましては、新株予約権の行使を考慮し、発行済株式数271,625,722株(自己株式を除く)で算出しております。

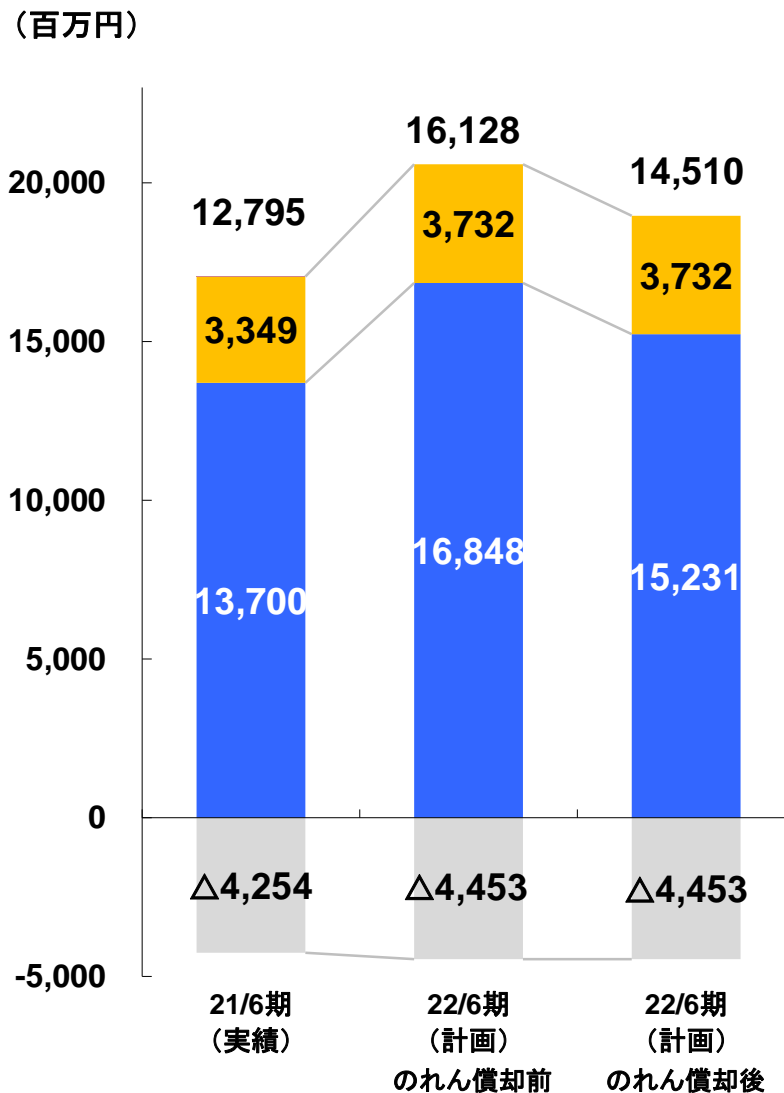


セグメント別の収益見通し

【売上高】

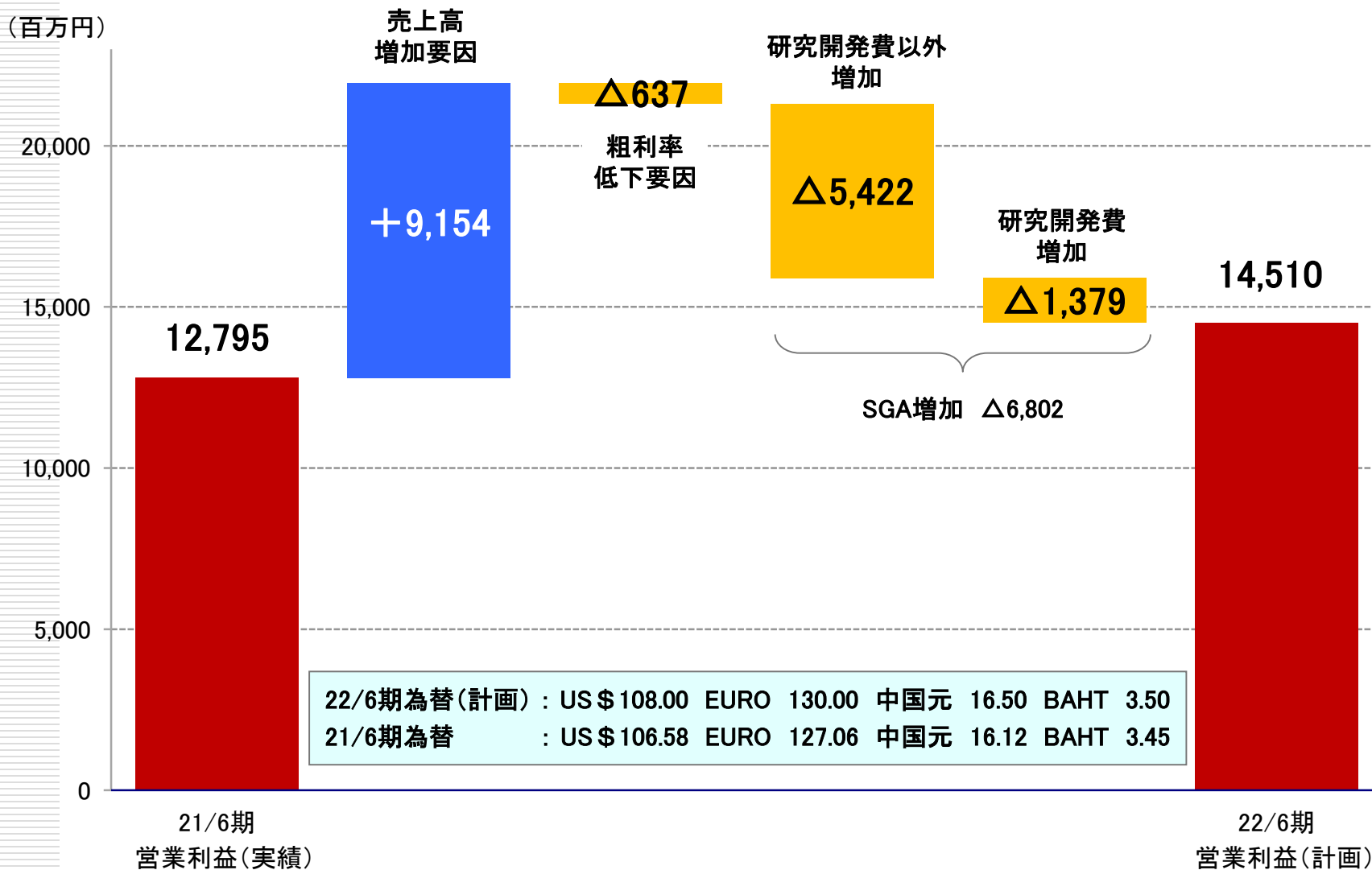


【営業利益】





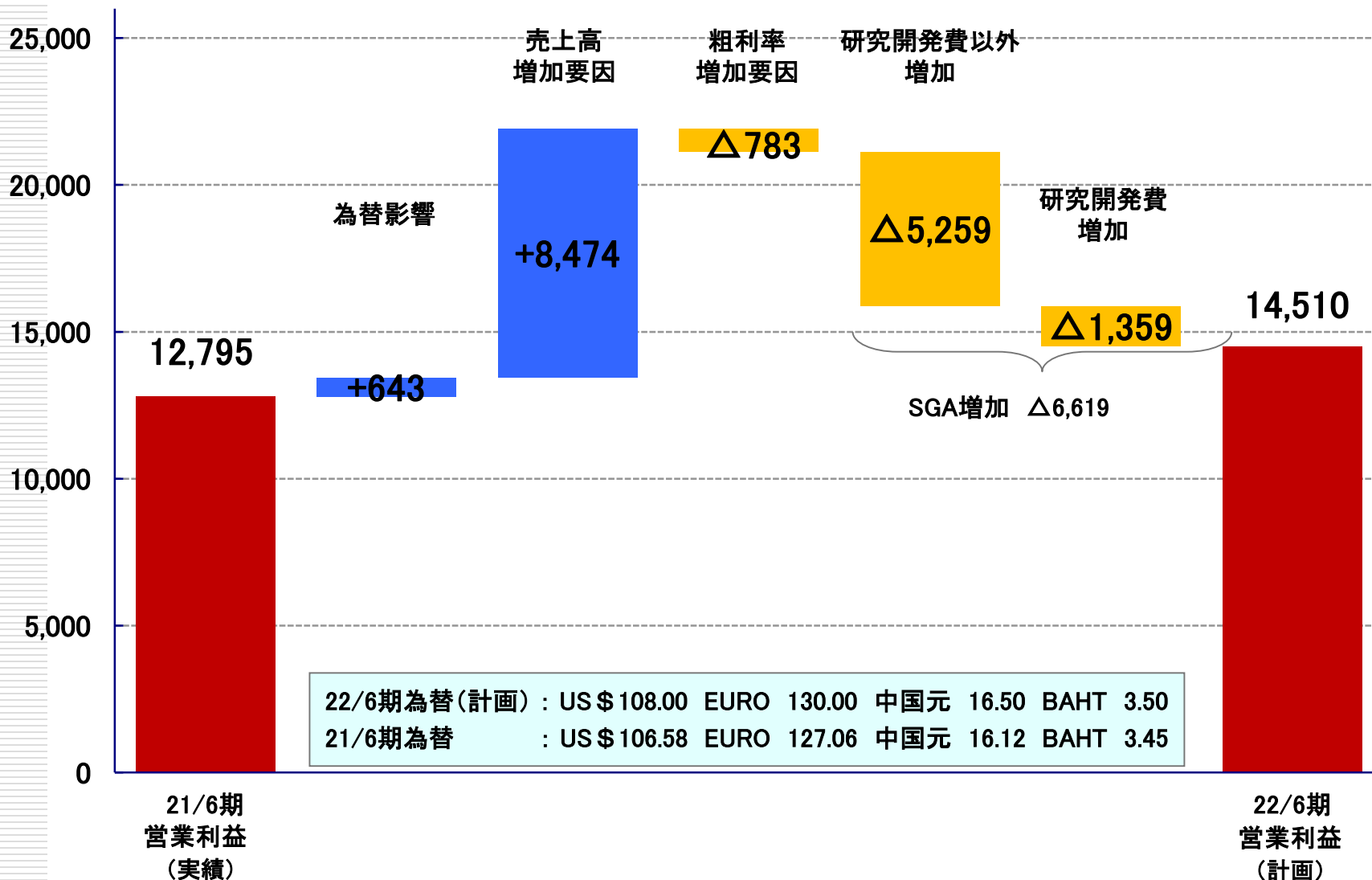
営業利益増減要因分析(為替の影響を含む)





営業利益増減要因分析(為替の影響を除く)

(百万円)

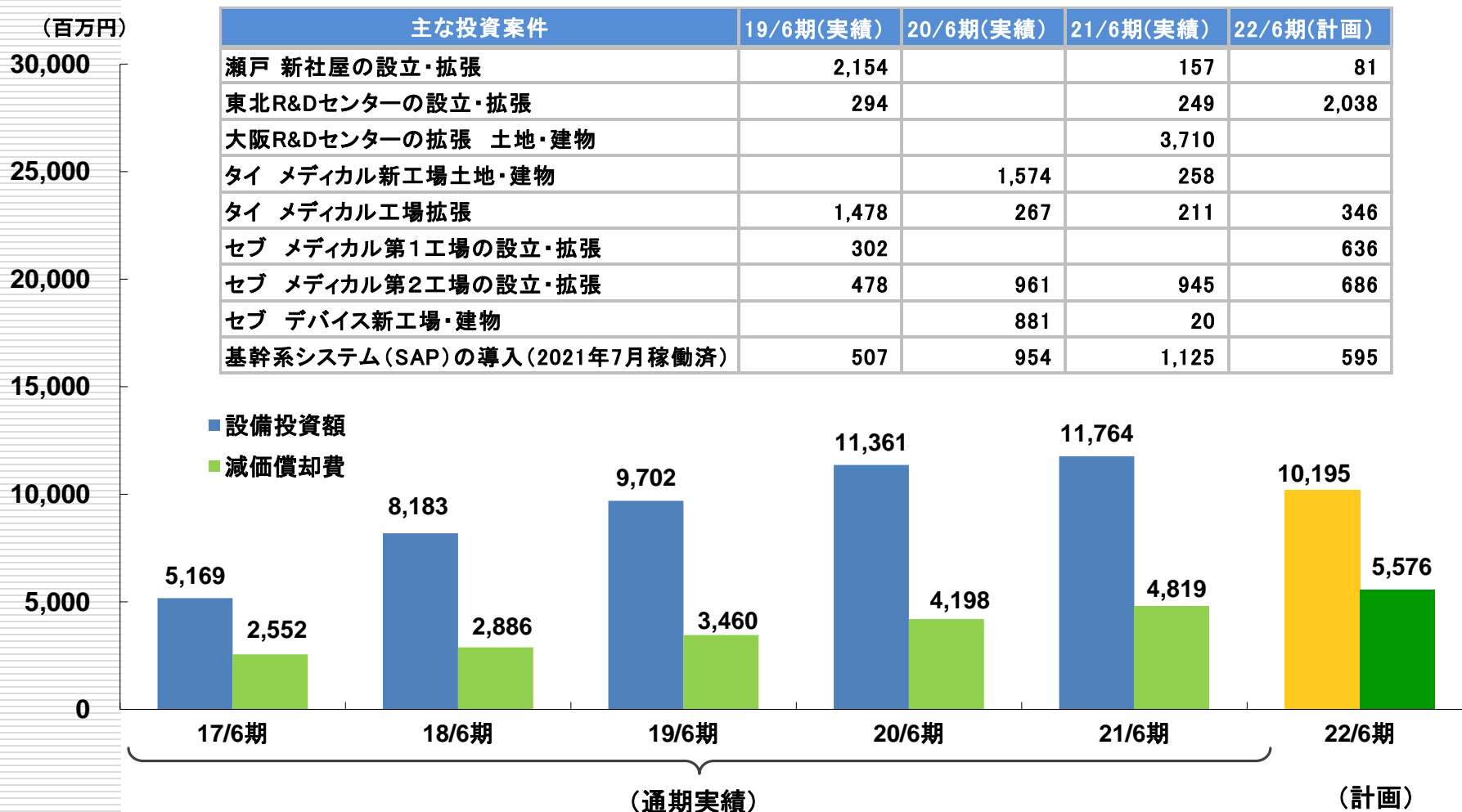


22/6期為替(計画)	: US \$ 108.00	EURO 130.00	中国元 16.50	BAHT 3.50
21/6期為替	: US \$ 106.58	EURO 127.06	中国元 16.12	BAHT 3.45



設備投資の実績及び計画

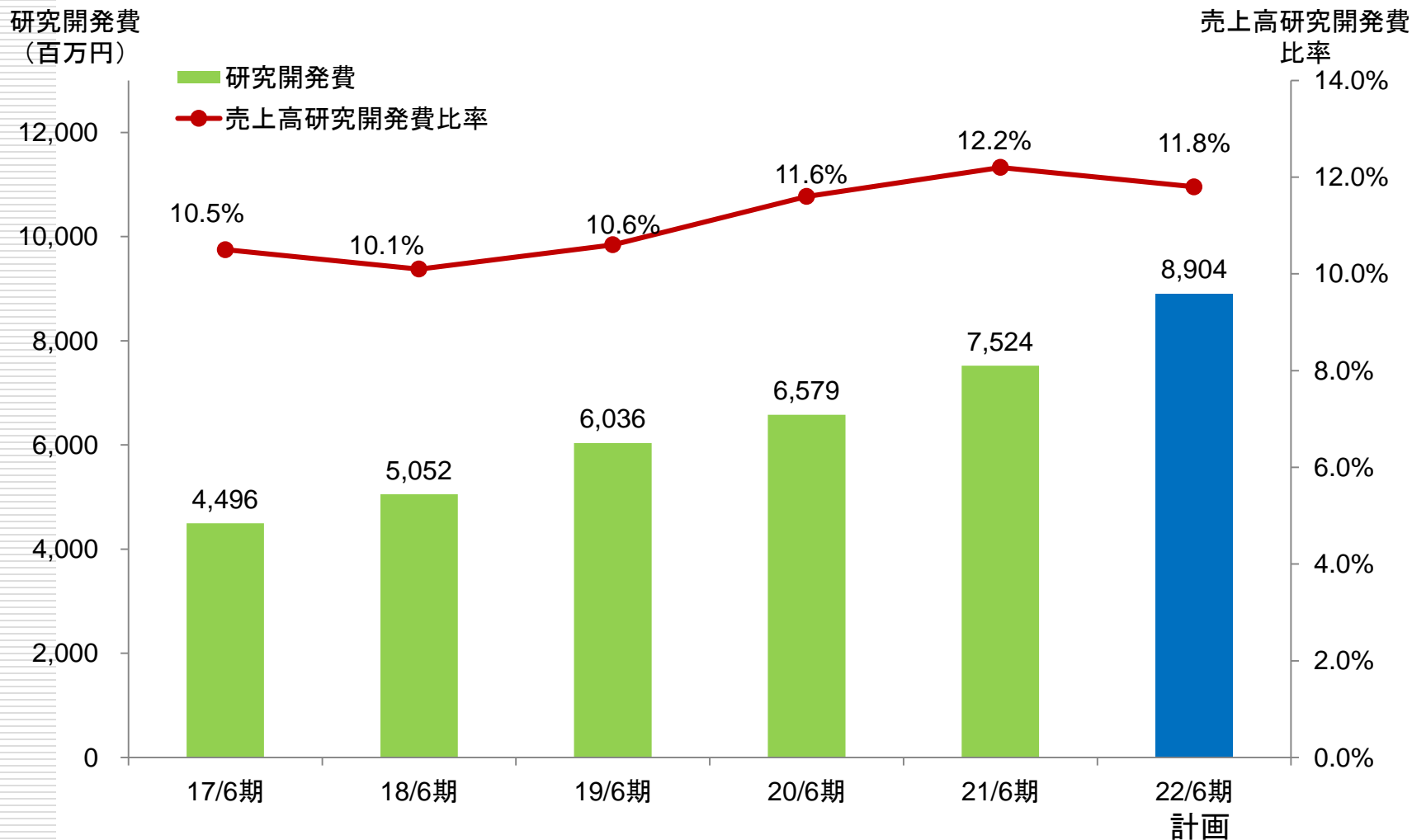
開発拠点の増設や将来の増産に向けた海外工場拠点の拡充などを実施





研究開発費の推移

新規案件対応のための開発費用の増加





本資料における注記事項

本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。
実際の業績は、様々な重要な要素により、大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】
朝日インテック株式会社 経営戦略室
TEL 0561-56-1851 (Direct)
URL <http://www.asahi-intecc.co.jp/>